noboru

○このたびノボルのFH-595をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
○本機は電話機主装置のページングユニットに接続して受話機からの拡声放送、または、小出力のスピーカ端子に接続しての拡声放送ができるアンプ内蔵型スピーカです。
○本機を正しくお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ大切に保管してください。

コールスピーカ
FH-595
取扱説明書

特　長

■本機は屋内、屋外（時々雨やしぶきが間接的にはね返ってかかる程度の軒下や、ひさしの下）で使用できる防まつタイプです。

■本機はアンプとスピーカが一体になっていますので、入力を接続するだけで使用できます。

■入力線に並列線（電話線）が使えますので工事が簡単です。

■本機は電話機のスピーカ端子に接続して着信音や、スピーカ通話の拡声に使用できます。この場合、２～３台をマルチ（並列）にして使用できます。

■電話機主装置の外部スピーカ接続端子に接続して受話器からの拡声放送ができます。

■本機は起動（リモート）操作により、必要に応じて放送の入・切ができます。

■本機の起動（リモート）操作は、無電圧メーク接点方式とＤＣ受電方式の両方に対応できる兼用型になっています。

■安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 （左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警告

●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。
火災･感電の原因となります。
●この機器を使用できるのは日本国内のみです。　船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。

禁 止

●風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水場での使用禁止

⚠ 警告

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。　煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。
●万一機器の内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
●万一内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警 告

電源プラグを
コンセントから抜け

●万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを
コンセントから抜け

●この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。
（※本機は屋外使用ですが、時々雨やしぶきが間接的にはね返ってかかる程度の軒下やひさしの下に取りつけてください。）

禁 止

●この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
●この機器のケースは絶対に外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください

分解禁止

●電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆いますと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますのでやめてください。
●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

禁 止

●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警 告

⚠ 注意

●電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
●スピーカに耳を近づけないでください。
聴力障害などの原因となることがあります。

注 意

●ヒーターの熱風や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。　キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

禁 止

●湿気やほこりの多い場所に取り付けないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁 止

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に取り付けないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁 止

●ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に取り付けないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
●この機器はボルトなどで確実に取り付けてください。
落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

禁 止

●この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

禁 止

●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁 止

⚠ 注意

●お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

電源プラグを
コンセントから抜け

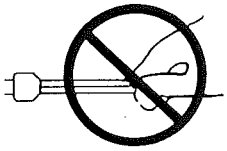
●旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

電源プラグを
コンセントから抜け

●移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを
コンセントから抜け

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



電源コード
引張り禁止

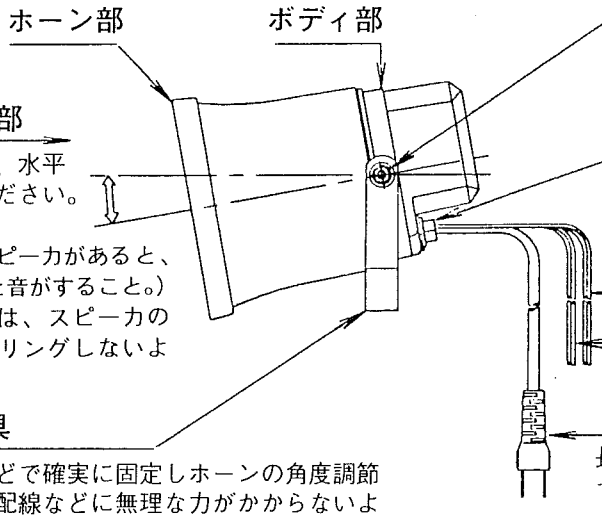
●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

禁 止

●電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁 止

各部の名称と使用上のご注意



接続方法

入力コード(灰色平行線)

○本機の入力コード(灰色平行線)を電話機主装置のページングユニットの信号端子(線)等に接続してください。
入力コードはできるだけ短くして確実に接続してください。

起動(リモート)入力コード(赤白平行線)

○本機の起動方式は、無電圧メーク接点方式とＤＣ受電方式の兼用になっています。

○無電圧メーク接点方式の場合は、極性は考えなくても良いですが、ＤＣ受電方式の場合はページングユニットの極性と、本機の極性(赤色線⊕、白色線⊖)を一致させてください。
また、この場合、受電できる電圧はDC10～30Ｖです。

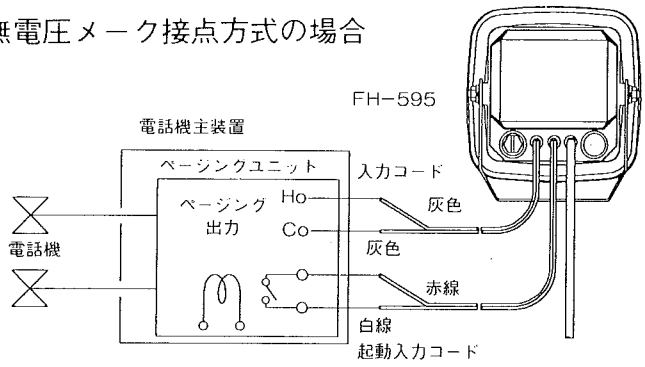
電話機のスピーカ端子から入力を取る場合

○電話機のスピーカ端子に入力線(灰色平行線)を接続してください。

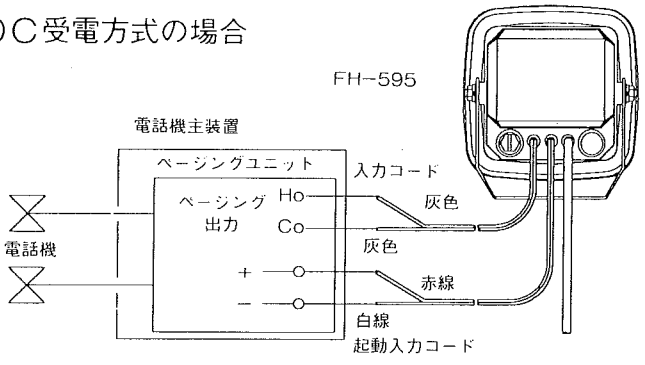
○起動操作を行わず、常時放送状態で使用する場合は、起動(リモート)入力コード（赤白平行線）を短絡し、ビニールテープ等でテーピングしてください。

○夜間等で放送を切る場合、起動(リモート)入力コード(赤白平行線)に手動スイッチを接続し、入・切を行ってください。

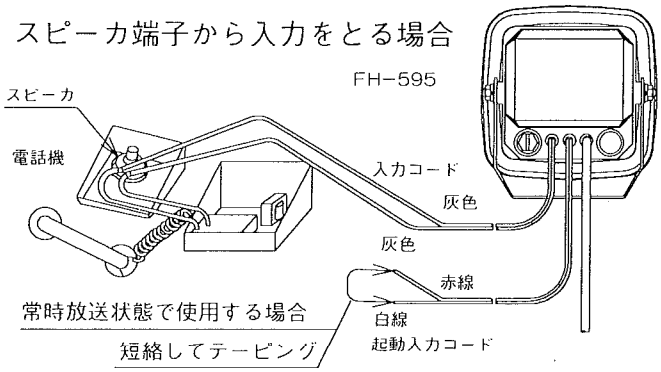
無電圧メーク接点方式の場合



ＤＣ受電方式の場合



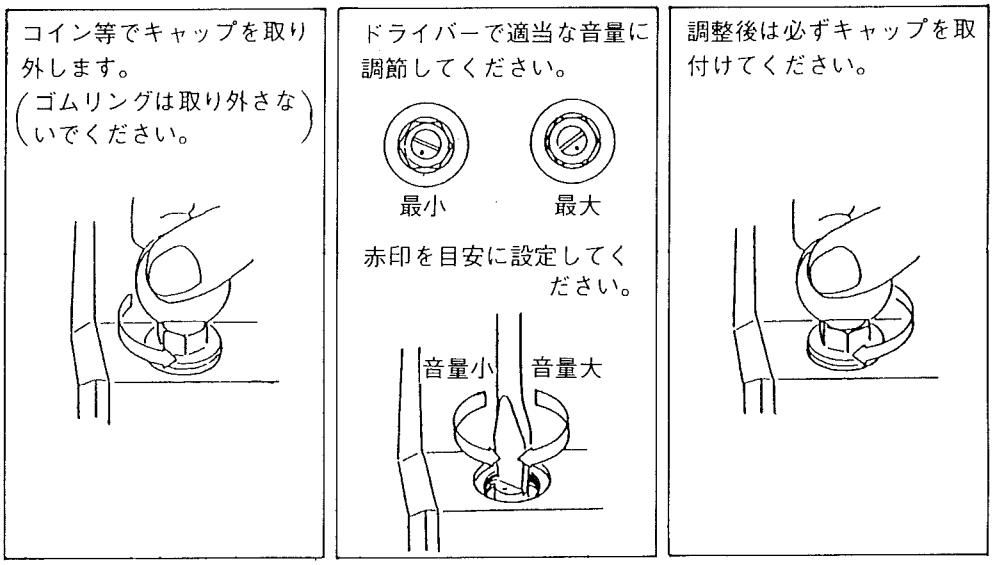
スピーカ端子から入力をとる場合



使用方法

○全ての接続が正しいかどうかを確認してください。
○電源コードをコンセントにさし込んでください。すぐに使用できます。
○音量調節は下図を参照して適当な音量に調節してください。

音量調節



故障かな？

○ページング放送の調子がおかしい時、案外簡単なことが原因になっている場合が多いものです。修理を依頼される前に、もう一度チェックしてみましょう。

症　状	点　検　項　目	処　　置
音が出ない、または音が途切れる。	●ＡＣプラグが抜けていませんか？	●差し込んでください。
	●ボリュウムが最小になっていませんか？	●適当な音量に調節してください。
	●起動(リモート)入力が接続されていますか？	●正しく接続してください。 ●起動(リモート)なしで使用するときは、起動入力(赤白平行線)線を短絡(ショート)してください。
	●接続が外れていませんか？	●正しく接続してください。
	●接続がショートしていませんか？	●正しく接続してください。
雑音が出る。	●近くに強いノイズを出すような器具はありませんか？	●遠ざけてください。
	●リモートをお使いですか？	●ご使用になることをお勧めします。

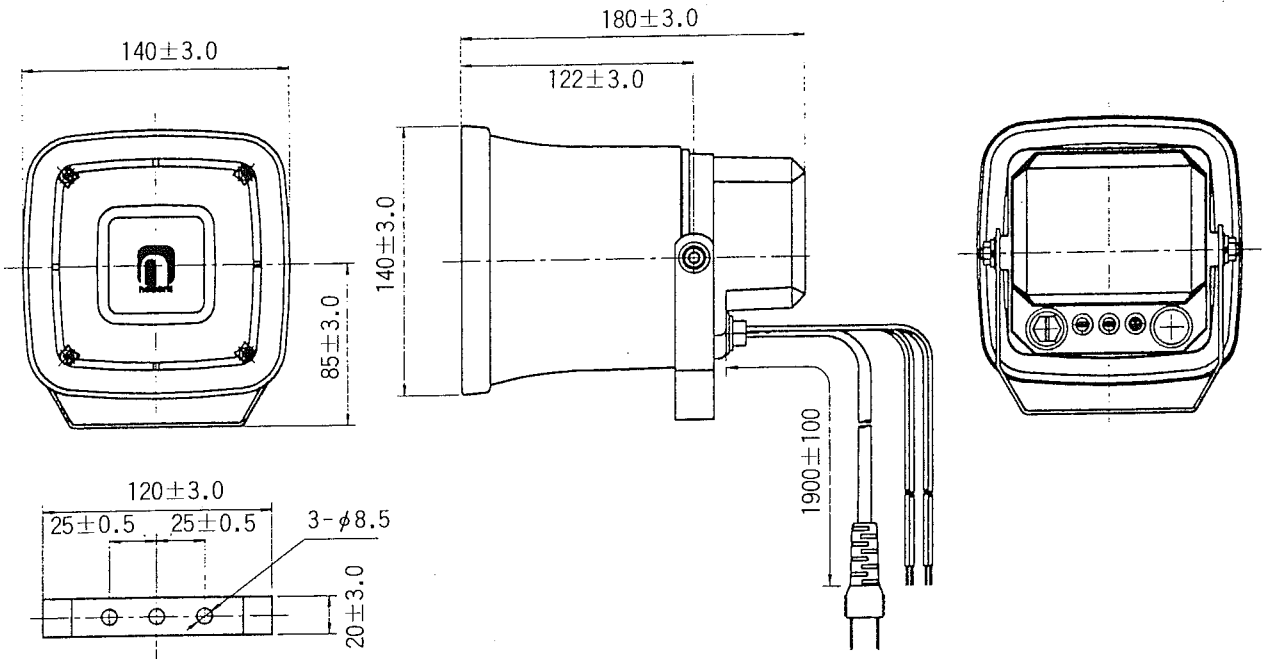
■仕　様

Ⅰ外観・寸法

口　　径	140×140±3㎜
材・質・色　調	ホーン部　ＡＡＳ樹脂製　クリーム ボディ部　アルミ合金製　ダークブラウン 取付金具　鋼　板　製　ダークブラウン
質　　量	2±0.1㎏

Ⅱ性　能

電源・電圧	ＡＣ100Ｖ±10%　50/60Hz
定格消費電力	8.5W
消費電力	定格出力時　15VA 無信号時　4VA 待機時　4VA
定格出力	5W
入力回路	600Ω(電子平衡型，直流抵抗10kΩ)(−22dBv)　77.5mV
使用スピーカ	ホーンスピーカ
出力音圧レベル	(1W出力時　1mにて1，1.5，2，3kHzの4点平均)　102dB (定格出力時　1mにて1，1.5，2，3kHzの4点平均)　109dB
周波数特性	(1W出力時　出力音圧レベルより−20dB以内)　400Hz〜7kHz
起動方式	無電圧接点方式とＤＣ受電方式(兼用) 無電圧接点容量　ＤＣ5Ｖ 2mＡ以上必要 ＤＣ受電圧　ＤＣ10〜30Ｖ
使用温度範囲	−10〜+50℃



拡声用音響装置

株式会社 ノボル電機製作所

本社・工場　〒576-0051 大阪府交野市倉治3丁目5−10　TEL0720(91)4602
東京営業所　〒151-0053 東京都渋谷区代々木5丁目61−3　TEL03(3469)1961
大阪営業所　〒537-0001 大阪市東成区深江北1丁目14−33　TEL 06(976)1337
福岡営業所　〒816-0071 福岡市博多区東雲町4丁目1−16　TEL092(591)2822
北関東出張所　〒331-0042 埼玉県大宮市奈良町3−7−A303　TEL048(660)3838
名古屋出張所　〒465-0092 名古屋市名東区社台3丁目53　TEL052(777)9162

972713B '98.8. 1K (N)